

## 第1回定例会 議決結果

議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などについては、会議録や委員会記録(6月上旬までにホームページ等で公開予定)をご覧ください。

◎＝満場一致で可決 ○＝賛成多数で可決

平成31年度 予算	港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計	◎
	一般会計〈反対：小野沢議員、工藤篤議員〉／水道事業会計・公共下水道事業会計・病院事業会計〈反対：日本共産党〉／交通事業会計〈反対：小野沢議員、日本共産党〉	○
平成31年度 補正予算	一般会計	◎
平成30年度 補正予算	一般会計／一般会計【追加議案】／港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎
条 例	(制定) 函館市行政不服審査法施行条例および函館市火災予防条例の一部を改正する条例／函館市青少年育成基金条例および函館市観光振興基金条例の一部を改正する条例／函館市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例	◎
	函館市亀田交流プラザ条例〈反対：日本共産党〉	○
	(一部改正) 函館市職員の自己啓発等休業に関する条例／函館市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例／函館市放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準を定める条例／函館市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例／函館市廃棄物の処理および清掃に関する条例／函館市一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める条例／函館市地域温泉施設条例／函館市青果物地方卸売市場条例／函館市水産物地方卸売市場条例／函館市駐車場条例／函館市都市公園条例／函館市建築基準条例／函館市特定公共賃貸住宅条例／函館市港湾施設管理条例／函館市入港料条例／函館市芸術ホール条例／函館市学校給食共同調理場条例／函館フットボールパーク条例／函館アリーナ条例／函館市布設工事監督者を配置する水道の布設工事等を定める条例／函館市温泉供給条例	◎
	函館市児童館条例・函館市水道事業給水条例・函館市下水道条例・函館市電車乗車料金条例・函館市立病院条例〈反対：日本共産党〉	○
	(廃止) 函館市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の一部を改正する法律附則第2条の規定によりなお従前の例によるものとされた同法による改正前の企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例	◎
そ の 他	土地の売払い／包括外部監査契約の締結／監査委員の選任の同意／固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意／人権擁護委員候補者の推薦	◎

予算特別委員会 2/27・3/6  
分科会 2/28・3/1

## 審査の概要

議案60件を原案のとおり可決

予算特別委員会では、平成31年度一般会計予算をはじめとする議案60件について、審査を行いました。委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は、各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により、議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。各分科会の審査過程は次のとおりです。

### 総務分科会 議案14件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 平成31年度函館市一般会計予算(総務分科会関係部分)

○学校運営振興費・学校図書関係経費

・学校司書の配置と学校図書整備に對する考え方

○防災対策経費

・新規事業の内容と効果

○校舎等維持補修費・学校給食設備改善事業費

・亀田中学校親子学校給食共同調理場の改修内容や安全な学校給食提供の考え方

議案第48号 函館市亀田交流プラザ条例の制定

・施設命名の考え方

主な理事者の説明

議案第1号

○学校運営振興費・学校図書関係経費

新たに4名の学校司書を配置し、学校図書利用の意欲が高まる環境整備を行う。各学校の図書整備率等も踏まえ、学校図書の実態に努める。

○防災対策経費

昨年の大規模停電を踏まえ、厳冬期対策として、アルミ寝袋、要配慮者のための段ボールベット等を購入する。

○校舎等維持補修費・学校給食設備改善事業費

昨年の亀田中学校親子学校給食共同調理場を原因施設とした食中毒を踏まえ、肘で操作できる混合水栓への変更、ドライ運用の徹底を図るための3槽シンクの交換等を行う。今後、衛生管理の更なる徹底を図り、学校給食における事故防止に努めたい。